

～大阪・泉州繊維産地総合展示会～

## The テキスタイル・ファッショント・コンシェルジュ展 (T.F.C.)

---

大阪繊維産地活性化ネットワーク事業  
【イメージアップ・情報発信・展示会企画】

展示会開催要項

大阪繊維産地活性化ネットワーク協議会

～大阪・泉州繊維産地総合展示会～

## The テキスタイル・ファッショント・コンシェルジュ展

大阪繊維産地活性化ネットワーク協議会（事務局：泉大津商工会議所）は、大阪府からの補助を受け、アパレル・インテリア資材・雑貨向け素材の総合テキスタイル商談会「The テキスタイル・ファッショント・コンシェルジュ展」の開催を決定致しました。

本商談会は、大阪・泉州地域に集積する綿織物、毛織物、タオル織物、ニット、毛布、紡績、カーペット、繊維製品加工など、様々な繊維製品製造業が集積する大阪・泉州地域メーカーの特色を一堂に披露し、大阪繊維産業のメリットを活かせるものづくり連携の為の出会いの場と考えております。

これまでのように商品（素材）主体の見本市ではなく、「何が得意なのか」を軸に、これまであまり知られていなかった当産地の「使い勝手のよさ」を表現し、グローバルな展開でビジネスが出来るパートナーを結びつける「プレゼンテーション商談会」です。

### 【コンセプト・開催の意義】

#### ・お客様の要望に対して NO と言わない積極的な姿勢

コンシェルジュとは、ホテルの宿泊客のあらゆる要望、案内に対応する「総合世話係」というような職務を担う人の職名として使われています。宿泊客のあらゆる要望に応える事をそのモットーとしていることもあります、「(宿泊客の要望に対して) 決して NO とは言わない」と言われています。

大阪・泉州産地には、糸～織・編～加工、タオル、敷物、毛布といった幅広い分野の商材があります。しかしながら、業界内においてもそれが特色のあるオノリーワンを目指したものづくりを行っている現状が知られていないのも事実です。

産地企業の連携を推進しながら、産地企業は「総合世話係＝コンシェルジュ」となり「お客様の要望」に対して NO と言わない、積極的な対応を行う新しいカタチのプレゼンテーションを実施します。

#### ・サービスを付加したものづくりと売り方を提案

大阪・泉州繊維産地の特徴は、さまざまな加工場の集まりであり、加工方法を熟知した企業がその知識をサービスとしてものづくりに付加していく必要が求められています。

古い技術がベースになっていても、組み合せ次第で新しい良いものを作り出せる、新しい価値を創りだせる「ブラックボックス」的な発想を持った企業の集積であることを提案します。

#### ・マーケットに合わせたグローバルな展開

日本の企業は、ニッチマーケットにおける価値創造が生き残りの道と考えます。お客様の要望次第では、中国をはじめとした海外連携も含めたグローバルな展開でサポートできる産地であることをアピールする事が急務です。

#### ・「モノ」ではなく、繊維に関連した技術とノウハウを見せるプレゼンテーション会

「こんなことをしたいけど ....」、「こんな商品探してる ....」 etc 客先の要望へ応えられる新しいスタイルの確立を考えた展示会を目指しています。「出展者同士で知り得た情報が新しい価値を生み出した」と言うような話を耳にしたことがあると思います。まさにその出会いのきっかけを生み出す展示会のあり方を再構築します。

大阪繊維産地が有する背景において、あらゆるリクエストに応えられる展示会、産地企業の姿勢をタイトルにしたその名も「The テキスタイル・ファッショント・コンシェルジュ」(T.F.C)

**① 展示会の目的**

大阪・泉州ブランドの周知と、アパレル・インテリア・雑貨向けテキスタイル・織維製品等の販路開拓

**② 出展対象者**

大阪府下に企画・製造・販売の拠点を持つ織維製品製造業者、加工業者

**③ 開催予定【東京開催のみ】**

会 場 スタジアムプレイス青山 7 階 A～C ホール 〒107-0061 東京都港区北青山 2-9-5

(東京メトロ銀座線「外苑前」駅 3 番出口 徒歩 2 分)

展示設営 11 月 19 日（月）午後（午前中はブース設営工事）

開催日時 11 月 20 日（火）・21 日（水）（20 日 AM10 時～PM6 時、21 日 AM10 時～PM5 時）

搬出撤去 11 月 21 日（水）展示会終了後 PM5 時～

**④ 出展企業の受付に関して**

※本展示会出展においては、出展申し込み受付後、実行委員会内において出展審査を実施致します。

真にメーカーメリットが明確でない場合など、展示会趣旨にそぐわない場合は個別に調整させて頂く場合がありますのでご了承願います。

※出展料：1 社 50,000 円（宿泊交通費、商品等運送費は出展者負担）

(1) 募集説明会：8 月 8 日（木）テクスピア大阪 2F 会議室

(2) 出展意向の締め切り：8 月 20 日

(3) 出展審査、調整期間：8 月 20 日～9 月上旬（8 月 23 日実行委員会開催）

(4) 出展者ガイダンス：9 月 10 日頃

**⑤ 来場者の誘致に関して**

(1) ファッション・ファブリック・フェア（リソースセンター主催）での来場者名簿に対して DM の発送を実施する。（約 900 名）

(2) ファッション・ファブリック・フェア（リソースセンター主催）で発送した DM 発送先へ送付する。（約 1700 名）

(3) JFW ジャパンクリーションとの連携協力の基、JC 事務局の有する発送リスト先へ DM を送付する。

(4) 出展者からの DM 発送

(5) SNS を利用した告知案内の実施

(6) 新聞広告の記載（新聞社、回数等未定）

(7) マスメディア（業界紙）との連携による集客計画

**⑥ 出展サポート業務**

・「企業説明パネル」の制作内容や、展示会案内へ記載する「企業メリットコメント」、出展商品等に関してコーディネーターを招聘し、各社とのヒアリングを行い効果的な演出のサポートを行います。

## ⑦ 展示方法について

通常の展示会のように企業ごとに商品を陳列した小間を設置し、小間内で接客する【企業商談エリア】

に加え、初対面のお客様でもスムーズにブース内へ引き込み、話ができるようにする為の新たな演出

【企業内容閲覧・インデックスエリア】を設置します。

【企業内容閲覧・インデックスエリア】には、それぞれの企業の特色が明確にわかる各社ごとのパネルを新規に制作し、一部の代表商品と併せて展示します。

目的は、来場者が大阪・泉州産地の特色、メリット、得意分野、ヒント etc.. などの有益な情報収集を効果的に且つ、自由に気軽に行ってもらい、各社ブースに目的を持って入りやすくする狙いがあります。言い換えるならば、「博物館」的な展示演出と言えます。

来場者は興味のある部分を自由に情報収集しながら閲覧し産地全体の知識を得ることができます。

従来の展示形態では、出展商品がメインになってしまい、「連携先との出会い」や「小ロット短納期先の発掘」といった、ビジネスパートナーとしてのきっかけづくりが効果的に出来ませんでした。

今回実施する【企業内容閲覧・インデックスエリア】の充実が本展示会の成功の鍵を握っていると言っても過言ではありません。

出展ゾーンイメージ

